

# 次世代自動車の構造及び 低圧電気取扱研修のご案内

## 総合生活サービス拠点への転換支援研修会

### ご挨拶



ハイブリッド車をはじめとする低燃費車の増大、自動ブレーキ等の安全装置や各種センサーの開発・装備による「車のIT化」は燃料需要にとどまらずアフターマーケット全体の縮小につながっていきます。今後、この市場は自動車の販売業、整備業、車体整備業にカーショップやインターネットの小売業も参入し、ますます熾烈なサバイバル競争時代に突入するものと思慮いたします。

そこで今年度の人材育成事業は、経営者様における戦略意識の啓発とSS現場スタッフの技術力・販売力の向上が相互にリンクし、次世代SSへの展望が切り開かれるものであるところから、その展開を図るための有効な情報、先進事例データ、ノウハウ、技能を提供するカリキュラム設定といたしました。

受講されるSS経営者および幹部の皆様には、具体的かつ分かりやすい内容となっておりますので、積極的な参加をお願いいたします。

開催日時

# 8/30 [水]・31 [木]

一日目 9:30～16:30

二日目 【午前の部】9:30～12:30 または 【午後の部】13:30～16:30

## 会場：福岡県自動車整備振興会

### TEL.092-641-3171

〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ棟6丁目7番16号

募集対象

石油製品販売業者の従業員の皆様

受講費用

**無料** (テキスト・教材費含む)

※当研修は資源エネルギー庁の平成29年度「次世代石油製品販売業人材育成事業」の補助金をもとに運営しております。  
※交通費は各自ご負担ください。

受講申込

裏面の申込欄に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。  
(電話での受付は不可)

募集定員

**60名** 募集定員を超える場合は調整させていただきますのでご了承ください。  
調整の結果は後日、連絡責任者へ通知させていただきます。

### 研修の背景

ハイブリッドカーの点検・整備を行う際に感電事故などの災害を防止するため、事業者は労働者に安全衛生特別教育を行わなければならないことが法律で義務付けられています。

「労働安全衛生規則第36条(特別安全教育を必要とする業務)」本研修はそのカリキュラムをSSスタッフ向けにアレンジしたもので、わかりやすい座学と実践的な実技で学ぶことができます。

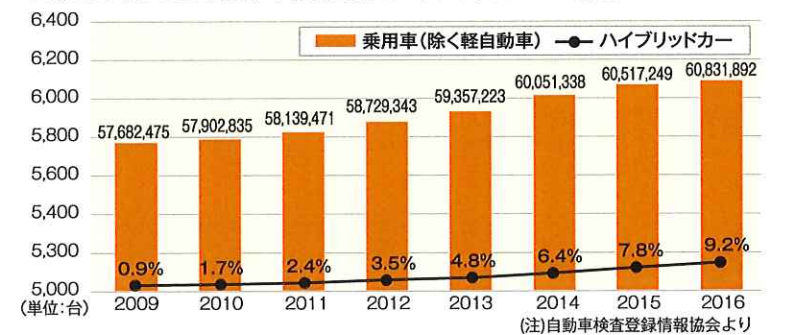
### 研修の目的

政府は「低炭素社会作り」を目指して2020年の次世代自動車の普及目標を新車販売台数の20%～50%としています。

(経済産業省:次世代自動車戦略2010より)

平成28年度末のハイブリッドカーと電気自動車の保有台数は約560万台となり、増加の勢いは衰えません。これからも増加傾向の明らかなハイブリッドカーに対するサービスの提供には、その構造と高電圧回路に関する知識が必要不可欠となっています。

■乗用車(除く軽自動車)の保有台数とハイブリッドカーの割合



### 研修の内容

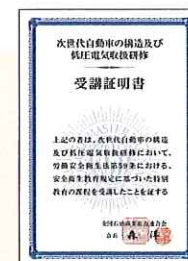
2日【9時間】

#### 1日目: 座学

- 1 関連法規**  
1) 労働安全衛生法
- 2 低圧電気に関する基礎知識**  
1) 電圧、電流、抵抗、オームの法則、直流と交流  
2) 自動車の電気回路
- 3 低圧電気設備に関する基礎知識①**  
1) ハイブリッドカープリウスの構成部品
- 4 低圧用の安全作業用具に関する基礎知識**  
1) 計測器(サーキットテスター)  
2) 感電が発生する状況  
3) 絶縁用保護具及び絶縁用防具
- 5 低圧電気活線作業及び近接作業の方法**  
1) 作業者の絶縁保護 救急救命

#### 2日目: 実習

- 【座学】
- 6 低圧電気設備に関する基礎知識②**  
1) 高電圧系部品、配線と安全システム  
2) インターロック、高電圧回路の遮断  
3) サービスプラグの役割
- 【実習】
- 7 ハイブリッドカーの点検整備**  
1) ハイブリッドカー構成部品の確認  
2) 高電圧開閉器の遮断(サービスプラグ脱着)  
3) 整備モードへの移行&解除
- 確認テスト / アンケート



### 受講証明書を発行

規定の科目及び時間数を受講し、修了された方全員に受講証明書を発行いたします。

